



ぴよんぴよん通信 4月

vol.105 2022・4

発行者

日立市社会福祉協議会
十王子どもの広場
南部子どもの広場
問合せ先 37-1122



さわやかな春風がほほを優しくなでていく季節となりました。
戸外遊びに適したこの時期、自然の変化を楽しみながら、お散歩に出かけてみては
いかがでしょうか？



新型コロナウイルス感染症の拡大を防止する観点から、当面の間、子どもの広場の利用方法を下記のとおりといたします。
ご不便をおかけいたしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

十王 子どもの広場

利用日 月・火・水・金(祝日を除く)
利用時間 午前 10時～11時30分(90分)
午後 1時30分～3時 (90分)
利用人数 午前、午後各回ともに3組まで
利用方法 電話予約
Tel.080-3398-3335
※日立市十王交流センター内

南部 子どもの広場

利用日 水・木・金・土(祝日を除く)
利用時間 午前 10時～11時30分(90分)
午後 2時30分～4時 (90分)
利用人数 午前、午後各回ともに3組まで
利用方法 電話予約
Tel. 080-3389-3336
※日立市立南部図書館内

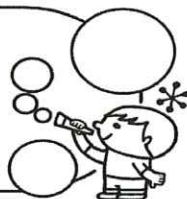
～ご利用にあたって～

- ・利用当日は、検温等、健康上の確認をお願いします。発熱や風邪症状のある場合は利用をご遠慮ください。
- ・咳エチケットのため、マスク着用をお願いします。

～5月の講座～



～十王～ 楽しくヨーガ



日時 5月23日(月)
午前10時30分～正午
場所 十王交流センター 和室
講師 インストラクター 額賀三重子さん
対象 乳幼児の保護者 先着8人
持ち物 ヨガマットまたは大判のバスタオル、汗ふきタオル、飲み物
※動きやすい服装で

受付開始
5月13日(金)9時30分～

※参加希望者は、申し込み(37-1122)してください。
※講座の間、お子さんをお預かりします(託児)→先着5人



4月の講座



十王 子どもの広場



25日(月) 講座『親子でダンス』(弟・妹の託児あり)
※受付開始 4月14日(木)午前9時30分～
＜会場:十王交流センター＞
※今月の身体測定はありません

南部 子どもの広場



21日(木) 講座『離乳食のすすめ方について』
※受付開始 4月13日(水)午前9時30分～ (託児なし)
＜会場:南部図書館＞



～南部～ 乳幼児の健康管理について

日時 5月26日(木)
午前10時30分～正午
場所 南部図書館 創作室
講師 健康づくり推進課 保健師
対象 乳幼児の保護者 先着7組
内容 乳幼児の健康管理や生活リズムについてのお話
個別相談

受付開始
5月16日(月)9時30分～

※参加希望者は、申し込み(37-1122)してください。
※託児はありませんのでご了承ください。(お子さんと一緒に参加になります)





おすすめ えほん♪

『おべんとうばこのうた』

構成・絵 さいとう のぶ
出版社 ひさかたチャイルド



「♪これっくらいの おべんとばこに おにぎりおにぎりちよいつめて…」
皆がよく知っている、わらべ歌の絵本です。ニコニコ笑顔のおべんとうばこが、リズムをとりながら楽しそうに現れ、「あおむけのおべんとうばこのおなかに、2つのおにぎりたちがバレリーナのように優雅に飛び込んで…」と歌詞に合わせた食べ物たちが擬人化され登場します。そして、それぞれのキャラクターが、歌に合わせた手遊びのポーズをさりげなくとっていて、かわいらしく描かれています。できあがったお弁当は、渋めではありますが、とてもおいしそう！料理をするときや食卓でも、おかずのキャラクターたちを連想させると、おもしろいかもしれませんね。手遊びの振りを交えて読み進めるのも楽しいでしょう。色々な楽しみ方ができる絵本です。



「おはながわらった♪」(親子で触れ合い遊び)

お座りでも寝転んだ姿勢でも年齢や月齢にあわせて楽しんでみてね！

おはなが(※①親子で向かい合い、両手で頭→両肩→両腕の順で子どもの体をなでおろす)

わらった(※②お腹を手指でツツツツと3回優しくタッチする。リズムカルに！)

おはなが(※①くりかえし) わらった(※②くりかえし)

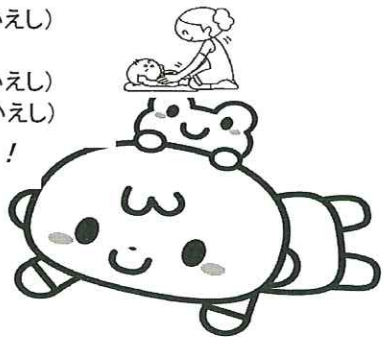
おはなが(※①くりかえし) わらった(※②くりかえし)

おはなが(※①くりかえし) わらった(※②くりかえし)

み～んな(※①くりかえし) わらった(※②くりかえし)

い～ちどに(※①くりかえし) わらった(※②くりかえし)

◎お風呂上がりのスキンシップにも良いですね！



～嫌がる帽子対策～

楽しく帽子をかぶせるには…

1、ママやパパが帽子をかぶって見せてあげましょう。
特に赤ちゃんは帽子が何なのかわからないので、いきなり帽子をかぶせられても、どうしたら良いかわかりません。嫌がって外してしまうこともあれば、おもちゃだと思って遊んでしまうことも多いと思います。
「帽子はかぶるもの」ママ、パパが見本を見せてあげることで、帽子の使い方を教えてあげましょう。

2、大好きなおもちゃで遊ばせながら、自然な流れで帽子をかぶせましょう。帽子の存在に気付かなければ、いつの間にか帽子をかぶってくれます。

3、鏡を使って帽子をかぶせましょう。子どもは鏡が大好きです！鏡の前で帽子をかぶせてあげると、ニコニコして帽子を気に入ってくれます。

4、オーバーリアクションで楽しませながら帽子をかぶせましょう。頭に乘せた後も「かわいい♪」と楽しませながら、慣れさせましょう。

◇やってはいけない帽子のかぶせ方◇

・嫌がっているのに無理やりかぶせてしまう。

※1回で成功させようとするのではなく、根気よく帽子に慣れさせていきましょう。焦らずにゆっくりと、かぶってくれる日を待ちましょう！

